

危険箇所（階段の手すり設置）について / 上地義則

現在、子どもの居場所づくり事業として、通称「サニーキッズクラブ」といって学童をやっているところの施設の出入口にある階段なのですが、手すりがなくて非常に危険であるため、手すりの設置をお願いしているところですが、いまだ設置されていない。設置ができるのかどうかをお伺いします。

■議長（金城信光） 答弁、福祉保健課長。

■新垣晃弘福祉保健課長 上地議員の質問にお答えします。ご指摘のとおり、まだ設置ができていない状況でありますので、早急に設置できるよう対応したいと思います。以上です。

■議長（金城信光） 上地議員。

■5番 上地義則議員 今、課長のほうからありましたが、この件に関しては、あげる前に「できないか。」ということで担当課に直接行って相談したところ、「もう予算も付いている。」ということをお伺いしてまして、「いつ付くのかな。」と。いまだに付いていないということで今回質問させていただいているわけですが、この階段、子どもたちが9割、ほぼ全校生徒が利用しています。61名が利用してまして、非常階段を利用したの出入口階段となっているため、とても幅が狭く、また勾配もきついというのもありまして、子どもたちが転落、転倒しないように相談してきたところです。現状としましては、階段に手すりを付けるのは子どもたちだけじゃなくて、夕方、保護者が迎えに来ることになってまして、どうしても仕事で来れないとかになると、じいちゃん、ばあちゃんとかにお願いして、6時や6時半とか

に迎えにくる家庭もありまして、とても階段上るのがきつそうで、やはり手すりを設置してあげるべきじゃないかということで、この件は新垣住民課長に相談して予算の措置もしてもらっています。もう予算はついているというのは聞いていますので、だいたいいつぐらいに設置できるのかお伺いします。

■議長（金城信光） 答弁、福祉保健課長。

■新垣晃弘福祉保健課長 設置に関しては見積もりもとっていますので、10月を目途に設置できればと思っています。以上です。

■議長（金城信光） 上地議員。

■5番 上地義則議員 10月に設置してくれるということで理解しました。ありがとうございます。同じところなんですけど、ちょっとしたところがありまして、それに関してはまた各々相談しながらやっていきたいと思いますので、この質問に関しては終わります。